

1人の首切りも許さない！

2005.11 No 17

N関労千葉

東日本NTT関連合同労働組合千葉支部
千葉市稲毛区稲毛東6-10-10 気付
発行責任者：島根 俊作
編集責任者：林 信行
E-mail:chiba@n-kanrou.com
http://www.n-kanrou.com

N関労東第5回定期大会 開く 競争と差別でなく、明るく働ける職場を

N関労東第五回定期大会は10月22日、習志野市において開かれました。「50歳退職・再雇用」制度反対、成果主義賃金制度の廃止、企業年金改悪反対、06春闘、生活と職場を守る闘い、平和憲法を守る闘いの方針を確認しました。討論の中のいくつかを紹介します。

人員増・派遣社員の改善

116職場は完了率80%、受付呼数30の目標を言われて忙しく「席を立つのはトイレに行くときだけ」仕事以外のことで話しかけることが出来ない。派遣社員には3ヶ月ごとの査定があり1日何コール、月売り上げ額と査定される。社員も恒常的に時間外をせざるを得ません。人員不足は早急に改善してほしい。社員と派遣社員との賃金格差をなくし競争ではなく協力・助け合っ



江尻委員長

を締
結し
まし
た。

12月には茨城支部が新たに結成されます。N関労が大きく羽ばたく条件はありません。さて、全電通の歴史をふりかえると、60年と66年の二度にわたって、「到達闘争、職場闘争は被害が大きい」と平和協

委員長挨拶要旨

定（労使協調路線）を締結し、まとめた労働運動はどつこつていくのか。「闘わない大労組に残っている」より、「小さくても闘う新しい組合をつくって、少しでも職場改善をし

て働き続けたい。

賃金ダウン85%、75%

専用線の監視業務が大手町から、さいたま市へ移転した。賃金は3年後85%から75%に下がり、千葉、横浜からの通勤者は通勤時間が2時間を超え不満でいっぱいです。また、1名が退職、5名の派遣社員は雇用打ち切りで辞めていきました。移転先の職場は故障受付システム導入で、受付件数や対応時間、受付拒

介護休業法を守らせる

妻が難病の「脊髄小脳変性症」で歩行困難になり介護、家事、子育てをしていきます。ステップ2に伴い転勤になることが判明して以降、会社には「介護・休業法26条」を守るよう、配転先は通勤時間の短縮を要求し、団交、支店長への上申書、神奈川労働局への相談などしてきました。結果、通勤時間は15分更に延長になりました。会社は「事情を考慮し、配慮した、業務上の必要で」というが、今回の配転は全く違う。

賃金・雇用を守らない組合に疑問

N関労に加入して間もない茨城の仲間2名が参加してくれました。50才退職再雇用制度を簡単に認めた組合に疑問をもち、N関労に加入しました。NTT本体に残りたかったが家族の状況を考えてOS会社を選んだ。「営業は売り上げ、売り上げです。職場はおかしいことばかり、少しでも改善していきたい」と発言があり元気が出ました。大会はあらゆる職場にN関労の組織を確立し、働き続けられる職場を作ることを確認しました。

新役員

委員長

江尻昭正 (千葉支部)

書記長

斉藤隆靖 (東京支部)



鬼怒川温泉・竜王峡散策

紅葉に彩られた山々や渓谷

11月3日〜4日、鬼怒川温泉と龍王峡散策旅行をN関労ではじめて行い、組合員・友人などの参加で有意義な交流が出来ました。

色鮮やかな紅葉の山肌と、清らか鬼怒川の流れを眺めながら、龍王峡の散策は、杉やヒノキの緑と、赤や黄色の鮮やかな紅葉の取り合わせは、絵を見るような美しさでした。

龍王峡は約2200万年前に火山が爆発し、その溶岩が固まってできた岩石が龍王峡の原型です。その後、長い年月をかけて鬼怒川の清流によって侵食され、現在の形となりました。両側約3キロの奇岩怪石の群れは龍が踊るような様から名付けられた。日頃のストレスがたまっていた人、温泉につかり過ぎた人、ハイキングよ



りお酒の人などいろいろでしたが、1泊2日の交流は信頼も深まりました。秋風の香りを感じながらゆったりと温泉でひと息、日頃の疲れをとって帰りました。

東京はいちよの街路樹が結構多い。公園のいちよ並木も多く銀杏も成り、公園は年寄りの集まり場でのんびりと小春日和を楽しんだり、銀杏を拾っています。これから黄色く色づくでしょう。営業で歩いていても、家にいるのはお年寄りインターネットの話をしても「留守番で」「若い者がいないので」の答え、話が進みません。10月からまた、半年間、営業成績の評価です。気が重くなりますが、「成果・業績主義賃金制度は何としても廃止させなくては」と、パンフレットが入った重いカバンを持って歩いています。(N)

職場だより

もみじ名所 本土寺



千葉県にはいくつか「もみじ」の名所があります。松戸市にある「本土寺」別名「四季の寺」と親しまれている名刹で、約七百年前に日蓮聖人によって命名された歴史深いお寺です。もみじは11月下旬が見ごろです。(交通 JR北小金下車)

他にも県内には、成田山、亀山湖、養老渓谷などあります。真つ赤なもみじの葉が太陽の光を受け一段と、あざやかにかがやいて見えると思います。日頃の仕事の疲れを癒したいものです(S)

N関労にあなたも入りませんか



NTTグループ会社の仲間の皆さん！ N関労は生活と雇用、働くものの権利を守り、楽しく働ける職場をめざしてがんばる労働組合です。あなたの加入を心からお待ちしています。

9/15

鉄建公団訴訟 折衷案判決 下される

鉄建公団訴訟の判決が9月15日、東京地方裁判所の103号法廷で下されました。



国鉄時代の採用差別に対する不当労働行為の事実が認められ、18年間の闘いの正当性は証明されました。しかし、判決は原告らが主張する国鉄清算事業団からの解雇無効や賃金相当損害額に対する請求に対しては、不十分な判決であり、到底認めることはできません。

原告団の要求は、あくまでも地元JRに復帰することです。1049名の不当解雇を許さない闘いは、控訴審に移りますが、今後ともよろしくご支援をお願いします。

川柳 成果主義アリナミンよりリポビタン

鬼怒川の名前にたがう美しさ

昭江 繁宮

俳句 合理化のうはさながるる夜寒かな

水明

川柳・俳句を募集しています

プロ野球は、千葉ロッテマリイズが31年ぶりの日本一になった。ロッテのイメージは「万年クラス・開幕連敗で新記録」など強いチームではなかった。今年マリンスターダムに足を運ぶようになったのは、息子に誘われてからである。一塁側外野席の応援は一度見るとやみつきになるほど圧巻である。ロッテが強くなったのはバレンタイン監督の方針にある。「目標管理野球」ではなく、失敗しても選手を信じて起用する、そこには「信頼関係」がある。チームを「家族」と呼ぶ。選手は「選手を信用して起用するから頑張れるし、出られない選手にも不満はない。マリイズファミリーです。家族のきずなでつかんだ日本一だ」と言っていました。NTTの職場には会社と社員との信頼関係はあるのだろうか。会社の一方的な施策の実施はきずなを無くすだけである。(W)